

今月の予定

3日(木) ひなまつり
9日(水) お誕生祝膳
21日(月) 春分の日



梅のさと便り 3月号

No. 385 R4. 3. 1
梅光苑 文芸部

コロナ禍、 苑全体でPPEガウンテクニックを再度確認しました

2月の部内研修において、コロナ感染対策の一環として「個人用防護服(PPE)着脱研修」を行いました。新型コロナウイルス感染者が施設内で発生した時に備えて、ガウン・キャップ・マスク・ゴーグル・手袋の正しい着脱の仕方について研修を行いました。

当日は、相川医院長、益本師長を講師に招き、施設やグループホームの職員が、実際の防護服を用いた安全な着脱を実践しました。医院長からは、「着脱の手順を守ること、要所での手指消毒が大切です。脱ぐ手順を間違えると感染を広げてしまうので、一つ一つの動作をしっかりと確認すること」とアドバイスがありました。

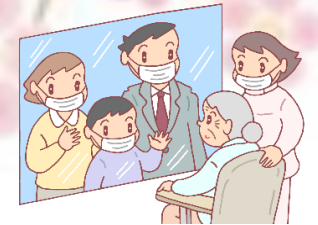
動画やマニュアルなど手順を目にすることはありましたが、実際の防護服を用いた体験はまさに「百見は一行に如かず」でした。



窓越しでの面会を再開しました (お知らせ)

当苑では2月1日からの「まん延防止等重点措置」の発令と併せて、面会の一時停止を実施して参りました。しかし、2月20日をもって解除されたことから、窓越しでの面会を再開しましたのでお知らせいたします。

なお、タブレットでの面会は受け付けておりますが、アクリルボード越しでの面会は当面見送りたいと考えています。皆様のご理解とご協力をお願いします。



～季節のお便り～

梅光苑の梅も満開です

春らしい日差しが感じられるようになり、梅光苑デイサービスセンター前の梅の花も満開です。昭和50年の開苑当時に植えられたもので樹齢は40年以上。梅光苑の歴史とともに毎年花を咲かせてきました。今年もコロナ禍、間近での梅見は難しいですが、利用者の皆さんは窓越しから、「今年はたくさん花がついちよる」「梅の実もたくさんなるといいね」と話していました。



かわばた邸 3月のイベント情報

毎週 水曜日 10:00～12:00 金曜日 13:30～15:30

百歳体操 (元気いきいきひろば)

12日(土) 13:30～15:30 カフェかわばた 参加費100円

二胡の演奏会 大門美知江様 みんな待っていました～

14日(月) 13:30～15:30 カフェかわばた 参加費100円

なんでもおしゃべり会 みんなで楽しみましょう



※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては変更の可能性があります。
ご確認ください。

『もうすぐ春です！！春と聞くと・・・』

特別養護老人ホーム梅光苑

「もうすぐ春です!! 春と聞くと、、、、」、何を皆さん思い浮かべますか?

今回、東京隅田川近くで戦前・戦後の幼少期を過ごしたという、ご利用者Aさんに「春の思い出」について語ってもらいました。

春の陽気に誘われ桜が咲き始めると、「は～るの～うら～ら～の隅田川～♪♪と思わず口ずさんでしまいます」と笑顔で話すAさん。お馴染み、滝廉太郎作曲「花」の歌いだしの歌詞です。幼い頃、空襲で辺り一面、焼け野原になっても川沿いの桜だけは満開になったことを、今でも記憶の一コマとして残っているという。

「戦時下、防空壕の中で、ろうそくでの生活が多かったですが、外で見る満開の桜と川面のピンクの花びらは、とても綺麗でした。今でも満開の桜を見ると思わず「『は～るの～うら～ら～の隅田川』を歌いたくなります」と話してくれました。



グループホーム 希望の里

2月はとても寒く、春めいた気持ちは沸きませんでした。あっという間に3月に入り、もうすぐ桜の開花が始まるのだなと実感してきました。

グループホームのご利用者様も桜の開花が待ち遠しい様子で日頃の会話でもよく言われます。

ただ、個人的には春はあまり好きではありません。別れの季節でもありますし、また一番大変な花粉症の季節でもあります。

大変な時期ですが（花粉症の方は特に）、近隣のセミナーパークに出向いて春の訪れを感じたいと思っています。

花もそうですが小鳥のさえずり等を聴いてワクワクする気持ちになり春を楽しみたいと思っています。

居宅介護支援事業所

立春を過ぎ、暦の上では春になりました。まだまだ寒い日が続く中ですが春と聞くだけで暖かい気持ちになります。

梅の花が咲き、桜の花のつぼみが少しずつ膨らんできています。

道の隅に咲いている花や山の木々、カエルの鳴き声、子供のころを思い出したりもします。年をとり忙しい日々が少しだけ一段落した中で、小さな季節の変化にも気づくことができるようになった気がします。

身体はあちこち痛いところばかりですが辛いことを忘れて、わくわくできるような春を求めて活動的な日々を送りたいと思います

梅の里 かわばた邸（地域連携室）

かわばた邸の春は、花からやってきます。

梅やろうばいのいい香り、今年は赤い万作の花も頂きました。水仙や桃の花、椿も届いてそろそろ春ですよ～と教えてくれます。

畑の準備の話も始まって、何を植えるの、植えどきはいつ、肥料は何などなど本格的な野菜や花づくりの話題でも盛り上がります。

さらにお孫さんの受験や旅立ちなど嬉しかったり、ちょっと寂しかったりというお話も春ならではのですね。

春はやはり、なんとなくウキウキ・わくわくしてきます。

コロナ禍で気持ちが減入りがちな毎日ですが、春の訪れが皆さんに元気エネルギーを与えてくれそうです。

『梅の香や 百歳体操 集心邸』



デイサービス

春と聞くと思い浮かべる物はいくつかあると思います。ご利用者様からも、「梅、土筆、鶯、入学式、桜」等の返答がありました。

鶯と言われた方は、自宅の裏に鶯が来ており、毎年春の訪れを感じるそうです。

梅は3月に花を咲かせるので、送迎車に乗ったら正面に見え、多くの方が綺麗に咲いたねと喜ばれています。

土筆も送迎時に川土手等にはえているのを見かける事があります。

送迎時の会話の中でもご利用者様と色々な春を見つける事が出来たらと思います。

入学式や桜は多くの方から返答があった回答です。

入学式はスタートを連想することもあって、みなさん明るい表情で答えられました。

桜は、毎年恒例となっている花見散策を思い出されて言われる方もおり、今年もできるだけ多くのご利用者様と一緒に散策できたらと思います。

訪問介護

春と聞くと花の開花を楽しみにしている方が多いです。

桜やチューリップなどの色鮮やかな花が咲きはじめ、気持ちが明るくなります。毎年この時期になると春が待ち遠しいねと言う会話が多くなります。

元気に春が迎えられるようこれからもお手伝いさせていただきます。

グループホーム 陶ヶ岳

冬の寒い日が続くと、早く暖かい春が来ないかなと待ち遠しく思います。

春に向けて草木が芽吹き始めると、なんだかワクワクした気持ちになります。

今年も満開の桜をみなさんと見るのが楽しみです。